（別紙4（2））

事業所名　グループホーム 若宮

作成日：令和 2 年 12 月 8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	情報を共有する為の申し送りが1日で止まったり、その内容の経緯を理解しないまま送られている時がある。	全ての職員が、得た情報や変更になった個別ケア等の内容を シッカリ把握し、正確に伝えられるようにする。	個別記録や申し送り簿には、分かり易く記入する。それを読んだり聞いたりした時に分からない事は、曖昧にせず確認し合う。	６ヶ月
2	34	急変や事故発生時に備えての、応急手当や初期対応の訓練を、定期的に行なえていない。	全ての職員が、急変・事故発生時に慌てず対応出来るようにする。その際、他利用者様への配慮も、忘れないようにする。	消防署に訓練依頼する。 新しく救急救命のマニュアルを準備し再度 職員全員に配布し、施設内にも取り出しやすい場所に設置する。 定期的に訓練を行なう。	１２ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。